



ゆうあい

校長ブログ→



学校教育目標：『在りたい自分を創る主人公』

2026(R8)年 2月13日
豊岡市立豊岡小学校 学校だより
No17 児童数325名

～学校評価アンケートから～

保護者の皆様に学校教育活動について評価していただきました。ありがとうございました。お寄せいただいたご意見の中からいくつか紹介させていただきます。

- 先生方のご負担を少しでも減らすためにも、「今まで取り組んできたことをいかに精査してやめるか」に注力していただきたいです。例えば、春の家庭訪問は、家の場所を確認するのみで、訪問は実施しない学校が増えてきています。先生方の負担感の軽減が、充実した教育につながるかと思えます。
- YouTubeなど、脳への影響を子どもたち自身で話し合っしてほしいと思います。防災などと同じレベルで、自身を守ることを意識させたい。
- トラブルや子どもの課題について、根気強く丁寧に関わり指導してくださり、感謝しております。担任の先生だけにとどまらず、いろいろな先生方にも情報共有していただき、子ども理解に努めてくださり、親としてもありがたいですし、先生方の関わり、指導から教えていただくことがたくさんあります。
- 本を読む習慣がなかなか身につかないので、短時間でも興味や関心を持って取り組める工夫をしてほしい。
- 先生の子どもに対する対応が遅い。すぐ連絡をしてほしい。子どもの話をあまり真剣に聴いてくれているように感じない。
- すでにたくさんのご意見に取り組みでいらっしゃると思います。
- 先生の働き方改革もわかりますが、学校への電話が18時より前で留守番電話となり、つながらないのは困ります。欠席以外に報告したいことも、テトルで入力できるようにしていただけると嬉しいです。せめて折り返しできる時間にかけていただきたいです。
- このアンケートの開示をしてほしいです。どのような意見が集まったのか見てみたいと思いました。
- 保護者と先生が互いに理解し信頼し合うことで、子どもたちの教育がよりスムーズに進むように思います。そのために、保護者と先生方が交流し、懇親する機会が少しでも増えるといいなと思います。
- 児童、先生、保護者の関わりは子どもたちの成長に大きな役割を果たしていると思います。もっと効率的にできることはあると思います。授業や会議等に働き方改革をされていますか。子どもたちのことを考えた働き方改革をしてほしいと感じています。



